

同じ物作りをする産業でも1次産業の農業は、2次産業の製造業と違い天候に大きく左右されてしまいます。先月号(8月号)で報告しましたように、猛暑のつづいた夏でしたが、適正な水管理や適期の除草作業の効果で例年になく順調に生育してきたコシヒカリでしたが、刈取り直前に襲来しました**大型の台風18号**のため状況が大きく変わってしまいました。

この台風は、9月15日には京都、福井で甚大な被害をもたらし、16日に関東甲信越地方に接近してきたことから、わが妙高市でも市街地の西側を流れる1級河川の「矢代川」の堤防が決壊し住宅地や収穫前の圃場が、大きな被害を受けました。このことがNHK等の全国ニュースで放映されたことから、各方面から御見舞の電話等をいただきましたことに御礼申し上げます。

当農園は市街地の東側に位置し関係河川は1級河川の「関川」ですが、今回の豪雨ではなんとか氾濫は免れました。しかし100mmを超える大雨と大風のため、適度に頭を垂れていた稲の70%程が倒伏してしまい、乾いていた圃場には、田植えを行う以上の水が溜まってしまいました。



この圃場に溜まった水がなくなりコンバイン等の収穫機械が入り作業ができるようになるまでに5日間ほどかかったため、本格的な刈取り作業は20日以降からとなっていました。

収穫作業は始まったところですが、台風の襲来前にほぼ完熟していたことから、お米の品質等は上々の出来栄に仕上がっていました。



5才の孫も手伝ってのコンバインによる収穫作業と刈り取った稲の搬出、運搬作業

台風18号により刈取り直前の稲が倒伏してしまいましたが、今のコンバインは性能がよく倒伏状態の稲をスムーズに起こしなら刈り取っていきます。

H25年産チラシ

ハサかけ米の刈取り作業

手作りの稲藁運搬車



ハサかけ米用稲の刈取りは手刈りか、バインダーにより行いますが、運搬が、大変だったので古いバインダーを改良し手作りで運搬車を作りました。その威力を期待してます。

H25年産新米コシヒカリは、今月末から発送したく作業を進めています。ハサかけ米の発送は10月中旬からとなります。

今年も、安全、安心で美味しいコシヒカリをお届けしますので、お早めのご注文をお願い致します。

**発行者：〒944-0023 新潟県妙高市西条 755
妙高西条農園長 池田博子
☎ 0255-72-3497 fax 0255-72-2908
E-mail : ikeda@kanta.jp
ホームページ URL : http://www.kanta.jp**